

# 日本レディースバドミントン連盟だより



J.L.B.F

Vol.13

## 未来への展望

理事長 民谷千寿子

昨年度より新たに理事長に就任して早や一年を経過いたしました。課題も多く未だに手探りの状態で、改めて村井前理事長の偉大さに敬服しているところでございます。

日本レディースバドミントン連盟の全国的な事業として、全日本選手権大会（都道府県対抗・クラブ対抗）、全日本競技大会（個人戦）、国際親善レディースバドミントン大会の3大会を主催しております。女性の社会的な地位向上と生涯スポーツの普及発展に伴いこれらの大会は年々参加者も増加しておりますが、残念ながら日本全国47都道府県すべてのチームが出場されていないのが現状です。昨年度の大会を例にとりますと、全日本選手権大会（神奈川県開催）は都道府県対抗戦で5県、クラブ対抗戦で7県が出場されておらず、また全日本個人戦（岐阜県開催）では5県からのエントリーがありませんでした。当連盟では不参加の現状と原因を究明し、当該地域の連盟及び地域ブロック役員並びに本部役員が三位一体となり、一致協力して大会出場への



の参加を呼びかけ、早期に全国の都道府県100%完全エントリー化を実現出来るよう努力する所存でおります。一方、もうひとつの柱である国際親善レディースバドミントン大会（大阪府開催）におきましては、昨年度の参加が255チーム・1860名の出場者を数え、年々増加の一途をたどる活況を呈しており、関係各位の多大なご尽力に感謝申し上げる次第でございます。しかしながら、昨年度の海外参加国が5ヶ国・13チームという現状では、

長年に亘るご尽力と多大なご貢献を為された村井前理事長の目標とされた構想にはまだまだ不十分な参加国数であると推察されます。今後も国際交流の実績を重ねるとともに（公財）日本バドミントン協会を始め、関係の皆様方からご指導とご協力をいただきながら海外参加国の増加を図り、大会名に『国際』と銘打つに相応しい大会となるよう努力を続けていきたいと存じます。更に、競技若年層の取り込みにおいても注力すべきと考えておりますが、昨年度の全日本個人戦（岐阜県開催）においては従来の大会最終日とはひと味違ったゲーム観戦を体験された方が多かったのではないのでしょうか。元日本リーガー同士の対戦もあり、若い世代の澆刺としたレベルの高いプレーを目的の当たりにすることができ、当連盟の目指す近未来の光景を垣間見るこ

が出来るように思います。昨年、来たる2020年に夏季オリピックの開催が決定した東京に連盟事務局を移転し、まだまだ不慣れではございますが事務局メンバーとともに会務遂行に尽力する所存でございます。今後も、自主自立した組織づくり、年齢に関わらず初心者から上級者までの幅広い競技人口でバドミントンが楽しめるような事業提供を目指し邁進したいと存じますので、ご指導・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



連盟役員

連盟創立 30 周年記念表彰受賞者一覧

(順不同敬称略)

記念式典 平成 25 年 4 月 25 日 (木)  
 会場 ホテルアウヰーナ大阪  
 各種表彰

(公財)日本バドミントン協会表彰 表彰状 藤田 庸右  
 功労賞 村井 広美

感謝状贈呈 ヨネックス株式会社 ミズノ株式会社 ヒロウン株式会社  
 モア・ジャパン株式会社 株式会社ゴーセン ファイテン株式会社  
 グロープライド株式会社

連盟賞 村井 広美 (大阪)

特別功労賞 上田 光代 (大阪) 松村 和美 (山口)

功労賞 民谷千寿子 (岐阜) 宇山 昌子 (滋賀) 山川 友子 (鳥取)  
 小国 久美 (京都) 川副 幸子 (大阪) 土肥 昌代 (大阪)

技能賞 (団体) 大阪府 福岡県 岡崎フェニックス (愛知)

技能賞 (個人) 土庵 清子 (奈良) 森田 洋子 (奈良) 井下由紀子 (広島) 松原 春美 (広島)

技能賞 (指導) 木村 敏子 (東京) 深谷 絹代 (神奈川) 小川 未子 (福岡) 安納 幸子 (佐賀)  
 杉山 登久 (熊本) 林田 敦子 (宮崎)

ゴールデンエージ賞 山岡 ヨシ (愛媛)

指導者表彰 梶窪 和子 (宮城) 保坂 信子 (茨城) 富田富美子 (埼玉) 佐藤 利子 (東京)  
 渡辺留美子 (東京) 中澤 悦子 (東京) 野村 和代 (神奈川) 藤原 三和 (神奈川)  
 小坂恵美子 (神奈川) 福永 典子 (神奈川) 梅田 君枝 (神奈川) 知念小夜子 (神奈川)  
 倉田 順子 (神奈川) 田中 絹子 (滋賀) 林 美津代 (大阪) 西川 公子 (兵庫)  
 的場 幸枝 (兵庫) 宿里 和江 (兵庫) 村山 恭子 (兵庫) 井上 利子 (兵庫)  
 館野 正子 (広島) 井下由紀子 (広島) 戸田 恵 (広島) 田淵 雪江 (広島)  
 上野 富江 (山口) 松村美千代 (山口) 須山 好恵 (愛媛) 本田 綾子 (長崎)  
 森田キヨ子 (長崎) 竹下 冴子 (長崎) 今朝丸愛子 (大分) 東 輝子 (大分)  
 大迫 洋子 (鹿児島) 小吹 昭江 (鹿児島)

Women in Badminton Award (BWF)

村井広美副会長受賞について

☆ 賞の概要 ☆

昨年 5 月、本連盟副会長 村井広美氏が、  
 BWF より標記の栄えある賞を受賞されました。

I BWF 表彰について

『Women in Badminton Award』は、女性又は少女 (学生) のバドミントン発展に顕著な貢献をした個人の女性又は男性、あるいは団体を対象に表彰するものである。

II 授賞事由

- ① 理事長として 13 年間に亘り下記の事業に取り組み、日本レディースバドミントン連盟の組織確立と拡大に貢献した。
  - ※ 全国的な登録制度
  - ※ 大会開催  
 全日本レディースバドミントン選手権大会 (都道府県対抗・クラブ対抗)  
 全日本レディースバドミントン競技大会 (個人戦)  
 ヨネックス杯国際親善レディースバドミントン大会
  - ※ 組織運営  
 女性による健全堅実財政の下の全国的な組織運営
  - ※ 女性の生涯スポーツの参加を促進しバドミントンの技術向上と生涯スポーツ推進に寄与していること。
- ② ヨネックス杯国際親善レディースバドミントン大会の特異性
  - ※ 女性のみによる運営であること。  
 財政面を含め、すべて女性により堅実な運営がなされている。
  - ※ 大会規模  
 常時 1,500 名以上の参加者があり、盛会であること。  
 海外選手参加による国際交流を実践していること。
  - ※ 歴史  
 1995 年から 2012 年までに及ぶ 18 年間継続する歴史をもつこと。



# 平成 26 年度

## 日本レディース連盟大会日程表

|  |                                      |
|--|--------------------------------------|
| <b>第 32 回 全日本レディースバドミントン選手権大会 (都道府県対抗) (クラブ対抗) (案)</b> |                                      |
| 期 日  | 平成 26 年<br>7 月 24 日 (木)~27 日 (日)     |
| 会 場  | 鹿児島アリーナ                              |
| 監督会議   | 7 月 24 日 (木) 15:00                   |
| 開 会 式  | 7 月 24 日 (木) 17:00<br>レンブラントホテル鹿児島   |
| 競 技  | 7 月 25 日 (金)<br>26 日 (土)<br>27 日 (日) |
| 閉 会 式  | 27 日 (日) 競技終了後                       |

|  |   |
|--|---|
| <b>ヨネックス杯 国際親善レディースバドミントン大会 2014 (案)</b> |   |
| 期 日                                      | 平成 26 年<br>10 月 22 日 (水)~26 日 (日)                 |
| 会 場                                      | BODYMAKER コロシアム (大阪府立体育館)<br>大阪市立浪速スポーツセンター       |
| 代表者会議                                    | 10 月 22 日 (水) 17:30<br>BODYMAKER コロシアム多目的ホール      |
| 開 会 式                                    | 10 月 23 日 (木) 9:10<br>BODYMAKER コロシアム             |
| 競 技                                      | 10 月 23 日 (木)<br>24 日 (金)<br>25 日 (土)<br>26 日 (日) |
| 閉 会 式                                    | 26 日 (日) 競技終了後                                    |

|   |   |
|---|---|
| <b>第 9 回 全日本レディースバドミントン競技大会 (個人戦) (案)</b> |   |
| 期 日                                       | 平成 26 年<br>12 月 12 日 (金)~14 日 (日)             |
| 会 場                                       | 滋賀県立体育館<br>皇子が丘公園体育館<br>草津市立総合体育館<br>野洲市総合体育館 |
| 代表者会議                                     | 12 月 12 日 (金) 15:30                           |
| 開 会 式                                     | 12 月 12 日 (金) 16:30<br>大津プリンスホテル              |
| 競 技                                       | 12 月 13 日 (土)<br>14 日 (日)                     |
| 閉 会 式                                     | 14 日 (日) 競技終了後                                |

## オープン大会日程表

| 開催日  | 大会名                                   | 開催地  | 会 場                       |
|--|---------------------------------------|------|---------------------------|
| 6 月 1 日 (日)  | 第 11 回<br>ふじやまオープンレディースバドミントン大会 (個人戦) | 静岡県  | 富士宮市市民体育館                 |
| 6 月 3 日 (火)・4 日 (水)                                  | 第 21 回<br>福島オープンレディースバドミントン大会         | 福島県  | いわき市総合体育館                 |
| 6 月 5 日 (木)・6 日 (金)                                  | 第 12 回<br>よさこいそーらんオープンバドミントン大会        | 北海道  | 北海道立総合体育センター (たかえーる)      |
| 6 月 26 日 (木)~28 日 (土)                                | 第 41 回<br>京都オープンレディースバドミントン大会         | 京都府  | 向日市民体育館                   |
| 9 月 21 日 (日)   | 第 7 回<br>やまびこレディースオープンバドミントン大会        | 長野県  | 信州スカイパーク<br>松本市広域公園体育館    |
| 9 月 25 日 (木)・26 日 (金)                                | 第 27 回<br>奈良レディースオープン大会               | 奈良県  | 奈良県桜井市体育館                 |
| 9 月 26 日 (金)   | 第 29 回<br>広島レディースオープンバドミントン大会         | 広島県  | 広島サンプラザ                   |
| 9 月 27 日 (土)   | 輝レディースオープン in 山口                      | 山口県  | 麒麟ビバレッジ周南総合<br>スポーツ文化センター |
| 10 月 5 日 (日)   | 第 4 回<br>縁結びオープン大会                    | 島根県  | 島根県立浜山公園<br>体育館カミアリーナ     |
| 10 月 6 日 (月)   | 第 12 回<br>大江戸オープン大会                   | 東京都  | 東京体育館                     |
| 11 月 3 日 (月・祝)                                       | 第 6 回<br>高知県よさこいレディースオープンバドミントン大会     | 高知県  | 高知県民体育館                   |
| 12 月 19 日 (金)・20 日 (土)                               | 第 9 回<br>すみれオープンレディースバドミントン大会         | 兵庫県  | 宝塚市立スポーツセンター<br>総合体育館     |
| 平成 27 年<br>1 月 8 日 (木)<br>13 日 (火)~15 日 (木)・22 日 (木) | 第 6 回<br>愛知県オープンレディースバドミントン大会 (団体戦)   | 愛知県  | 日本ガイシスポーツプラザ第 2           |
| 1 月 25 日 (日)   | 第 11 回<br>湯けむりレディースバドミントン大会 (個人戦)     | 大分県  | 別府市総合体育館 (べっぴんアリーナ)       |
| 2 月 20 日 (金)   | 第 24 回<br>茨城県レディースバドミントン連盟ひばりの会       | 茨城県  | 取手市<br>グリーンスポーツセンター体育館    |
| 2 月 27 日 (金)   | 第 41 回<br>長崎レディースバドミントンオープン大会         | 長崎県  | 長崎県立総合体育館                 |
| 3 月 8 日 (日)  | 和歌山オープンレディース大会                        | 和歌山県 | 和歌山県立体育館                  |
| 3 月 10 日 (火)・11 日 (水)                                | 第 19 回<br>千葉・菜の花オープンバドミントン大会          | 千葉県  | ちばポートアリーナ                 |

# 第31回全日本レディースバドミントン選手権大会

期日 平成25年7月25日(木)～28日(日)  
会場 小田原市総合文化体育館(小田原アリーナ)



神奈川県

レディースバドミントン連盟

理事長 加藤 みや子

この度主管神奈川県バドミントン協会・  
神奈川県レディースバドミントン連盟にて「第31回全日本レディースバドミントン選手権大会」を平成25年7月25日(木)～28日(日)小田原市総合文化体育館(小田原アリーナ)において、都道府県対抗43チーム・クラブ対抗53チーム合わせて96チーム942名の選手を迎えて開催致しました。

前回の北海道大会では試合会場がとても広々としておりましたので当初2会場での開催も検討致しましたが、距離的な問題など多くの不都合が予想されたため1会場とさせて頂きました。少々窮屈でご迷惑をおかけした点もあつたと存じます。また、開会式・監督会議・懇親会は箱根の別会場となり、ご出席の皆様にはご不便をおかけ致しましたことも併せてお詫び申し上げます。  
天候に恵まれると富士山の雄大な姿がアリーナから見られるのですが、今回は霞に隠れ

てしまい見ていただけなかったことが心残りです。

年々試合内容がハイレベルになり見る者を引き付けています。眼前に繰り広げられる熱戦に応援も熱が入り観覧席は連日満員で嬉しい限りでした。プレーヤーの姿に感動と刺激を受けて、コートに立つということの素晴らしさを感じた方も多かったのではないのでしょうか。心配された猛暑も大会終了を待つてくれていたかのようで、閉会式の後には安堵感で思わず目が潤んでしまいました。

大会準備期間から終了までの約2年間、  
(公財)日本バドミントン協会・日本レディースバドミントン連盟・関東レディースバドミントン連盟・北海道レディースバドミントン連盟・協賛各社・神奈川県・小田原市・関係各位に多大なるご支援ご協力を頂きましたこと、ここに心より厚く御礼申し上げます。

またこの大会に向けて2年前から審判講習会を開き県レディース会員90余名の協力・運営補佐など神奈川県レディースバドミントン連盟会員の力添えの下、役員一丸となつて不慣れた大会運営を無事に終えることが出来たことに感謝しご報告させていただきます。



選手宣誓  
渡辺浩子

役員の皆様



スタッフの皆様



優勝カップ



クラブ 対 抗 戦



★優勝★ あいあい CLUB (大阪府)

初出場の時は予選敗退、自分達に何が足りないかと思つて直しました。そして決勝の舞台に立つ事 3 回、3 度目の正直で念願の優勝を果たす事が出来ました。私たちをご指導頂き応援してくださった皆様に心から感謝いたします。有り難うございました。



★準優勝★ 春日井 (愛知県)

念願の初優勝を目指し日々の練習に耐え、罵声(?)に耐え、ここ小田原まで来ました。前回の決勝と同カードになり、何か因縁を感じつつ、楽しく試合ができました。次回は金メダルを目指して精進します。神奈川県の皆様お世話になり有り難うございました。



★3 位★ AA (福岡県)

前回、仙台大会に参加した時は決勝トーナメントに進めずに悔しい思いをしました。その経験をバネに練習を重ね、今回は念願のベスト 4 まで進む事が出来ました。次回も最終日のコートに立てる様に頑張りたいと思います。



★3 位★ 四日市クラブ (三重県)

クラブ対抗のチームに入れて貰って 2 年連続ベスト 8 の成績で「最終日に残る」を合い言葉にチーム一丸となって今回の大会に挑んで来ました。チームの目標が達成出来て本当に思い出に残る大会となり、大会関係者の方々のご尽力に感謝しています。

都道府県 対 抗 戦



★優勝★ 福岡県

三連覇を目指して頑張って来ましたが、他県も練習を積み上げていて苦戦の場面もありました。チーム一丸となって練習を強化した成果だと思います。今年の優勝に甘んずることなく、来年に向かって又、一歩ずつ進んでいきたいです。四連覇を目指します。



★準優勝★ 大阪府

激戦を戦い抜くも箱根の山は険しく、一步届きませんでした。しかし、手応え十分、選手と応援団がこの地で一体となり勝ち得た準優勝は来年にはきっと実を結ぶ原動力になると信じています。大会開催にあたりご尽力いただきました皆様に感謝いたします。



★3 位★ 東京都

久しぶりの入賞に感激もひとしおです。今年の東京は選手もさることながら応援の方達の声援を力に 100 パーセント以上の力を出す事が出来ました。来年は優勝を目指して、また一から練習に励みたいと思います。



★3 位★ 岡山県

昨年、念願のベスト 4 に入り、今年は決勝トーナメントからの参戦となりました。「ベスト 4 以上」の目標に向かって選手一同頑張って来ましたが、まずは目標達成出来嬉しく思います。大会関係者の皆様には大変お世話になりました。有り難うございました。

# YONEX Cup International Friendship Ladies Badminton Tournament 2013

Date: Thursday Oct.24- Sunday Oct.27 OSAKA, JAPAN

## ヨネックス杯国際親善レディースバドミントン大会2013



大阪府レディースバドミントン連盟

副理事長 竹田 由美子

ヨネックス杯国際親善レディースバドミントン大会2013は、海外13チームを含む255チーム1860名のご参加をいただき、10月27日無事閉幕いたしました。過去最多となるエントリーで、8時半より試合開始となった日もあり、選手の皆様には負担をおかけしましたが、大きなトラブルもなく大会を終えたことに心よりお礼申し上げます。

Aゾーンではヨネックスチームが安定した強さで2連覇を達成され惜しくも優勝は逃したものの準優勝の愛知、3位の韓国Aもハイレベルなゲーム展開で会場を沸かせてくれました。Bゾーンではいつもながら活躍が目立ったのが台北チームで、BゾーンとCゾーン優勝、Dゾーンで3位に入賞されました。シニア世代のバドミントンが盛んな国で、レベルの高さと選手層の厚さを感じました。その他海外からはUSA、カナダ、マレーシアから参加をいただきました。

大阪府レディース連盟では、海外選手にも喜んでいただけるよう様々な大阪流のおもてなしを充実させようと演出を工夫しています。抽選会や出店ブースに加え、今年はたこ焼きの屋台が大盛り上がりでした。また連盟では国際大会専門部を新設し、海外選手担当チームを立ち上げました。外国の文化や習慣、言葉について勉強し、交流室を設置するなど、国際大会の名にふさわしい親善友好と交流の実践をめざし頑張っています。

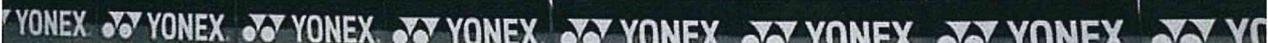
去る5月18日、当連盟会長村井広美がBWFより Women in Badminton Award を受賞しました事は、この大会を主管する私達にとって大きな励みになりました。この大会が世界に認められたものと受け止め、今後も世界のバドミントン愛好者から注目される大会を目指します。20周年となる今年は、日本バドミントン協会、日本レディース連盟のご指導を仰ぎながら、新たな気持ちで皆様をお迎えできるよう準備を進めて参ります。全国から海外から、多数のご参加をお待ちしています。

### 選手宣誓

右 吳 明恩  
左 李 京王

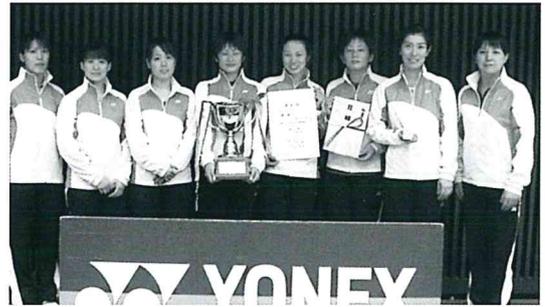


### 閉会式





Dゾーン優勝 あい&あいA兵庫県



Aゾーン優勝 YONEX



Eゾーン優勝 広島スウィング 広島県



Aゾーン準優勝 愛知県



Fゾーン優勝 東京A 東京都



Aゾーン3位 KOREA-A



Gゾーン優勝 ミラクルパワーB埼玉県



Bゾーン優勝 CHINESE TAIPEI A



Hゾーン優勝 MIX70愛知 愛知県



Cゾーン優勝 CHINESE TAIPEI B

ヨネックス杯 国際親善レディースバドミントン大会 2013



小国 岡田 常井 柏原 沖堀 小島 入江

LADY'S JAPAN メンバーのコメント

- ★小島 あゆみ (岡山県)
- ★岡田 順子 (大阪府)
- ★常井 里佐 (大阪府)
- ★沖堀 桐子 (広島県)
- ★柏原 麻代 (広島県)
- ★入江 千夏 (岡山県)

強い選手が沢山いる中で、試合する事が出来とても良い刺激になりました。この経験を次に活かしたいです。

同じチームに自分より 10 歳以上も若い子達とプレー出来とても良い刺激を受けました。有り難うございました。

普段、都道府県対抗戦で戦っている人達と同じチームで試合を行う事が出来、新たな人との繋がりを持って大変うれしかったです。

国際交流の出来る今大会は刺激的で多く学ぶ事が出来ました。ラリーも楽しめ、良い試合経験でした。

普段する事のない選手と試合が出来、良い経験になりました。ここでの経験と出会いを大切にしていきたいです。有り難うございました。

今回、LADY'S JAPAN として試合に参加させて頂き他県の方とチームを組ませてもらって関わる事が出来て勉強になり楽しかったです。

監督 小国 久美

急ごしらえのチーム編成にもかかわらずチームワーク良くプレーし、応援して頂き有り難く思いました。もう少し早く顔合わせが出来れば良かったのにと少し残念ではありました。

総 評

今年は例年になく A ゾーンのレベルが高く素晴らしい試合が多く展開されました。その選手の皆さんが日レ登録をし、LADY'S JAPAN を背負ってくださる事を願うばかりです。

.....

役員の方



小川末子 79 歳 (福岡県) 増子トキ 79 歳 (福島県) 中村栄子 79 歳 (埼玉県) 今大会最高齢プレーヤー紹介



レセプション

# 第8回全日本レディースバドミントン競技大会(個人戦)

岐阜県レディースバドミントン連盟

会長 尾崎 喜代子



平成25年12月6日(金)〜8日(日)の3日間に亘り、岐阜メモリアルセンター「で愛ドーム」・「ふれ愛ドーム」並びに山県市総合体育館・山県市立高富中学校体育館において、42都道府県より882名という多数の選手の皆様のご参加をいただき、盛大に開催することができました。

今大会の開催が決まったのが3年前でしたが、こんな少人数の連盟組織で果たしてどこまで出来るのだろうか?と役員一同困惑したものでした。視察には行っても大会当日の運営状況が見られるだけで、それまでの準備手前は先催県の大会運営マニュアルだけが頼りでしたので、本県では連盟役員を4班に業務分担し、月毎に業務を遂行する為の準備工程表を作りそれに沿って進めることにいたしました。それでも作業は予定通りには進まず、準備期間は瞬く間に過ぎ、10日前になっても完了していない作業に追われる毎日でした。また、各班責任者相互の連

携が不十分であったため段取りの悪さが目立ち改善に苦労いたしました。審判員のスキルについては、幸い前年に岐阜清流国体を経験していたので心配はあまりなく、ラッキーだったと思います。

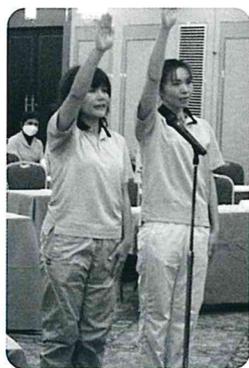
今大会では、本県レディース連盟の若きエースたちが3種別で大活躍し、優勝の栄冠を勝ち取るとともに、私共にも素晴らしい感動を与えてくれました。加えて県協会の惜しみない協力をいただけたことで大会を無事成功裏に終了することが出来たと感謝いたしております。

大会期間中は、何かと不手際があったことと思いますが温かい励ましのお言葉をかけて頂きましたことに心からお礼を申し上げます。

最後になりましたが、大会開催にあたりご指導、ご協力いただきました(公財)日本バドミントン協会並びに日本レディースバドミントン連盟、特別協賛をいただきましたミスノ株式会社を始め協賛各社関係各位の皆様には感謝申し上げます。本大会の益々のご発展を祈念してご報告とさせていただきます。



1部 優勝  
林 裕佳 (ミラクル)  
後藤 舞 (ミラクル「岐阜」)



選手宣誓

右 藤原陽子  
左 立田美鈴

期日 平成25年12月  
6日(金) 7日(土) 8日(日)  
会場 岐阜グランドホテル(開会式)  
岐阜メモリアルセンター  
山県市総合体育館

## レセプション



## 2 部 優 勝 者



### A ブロック

- 森山 理恵子 (YMC)
- 道田 彩 (YMC「鳥取」)
- 岩永 伊代 (Wendy)
- 安達 優貴 (Wendy「岐阜」)
- 真田 範子 (豊田)
- 鎌田 佐耶果 (大阪「愛知」)



### B ブロック

- 加藤 菜央子 (刈谷)
- 岩間 和美 (刈谷「愛知」)
- 高木 圭子 (Wendy)
- 伊藤 三奈 (Wendy「岐阜」)
- 瀬川 友紀 (Queen)
- 黒田 こず系 (Queen「鳥取」)



### C ブロック

- 神谷 美由紀 (泉ヶ丘)
- 保田 真由美 (泉ヶ丘「大阪」)
- 高崎 朋子 (ふじ)
- 土屋 展子 (湯島「東京」)
- 天沼 夕希子 (桶川クライス)
- 伊藤 直美 (北本向日葵「埼玉」)



### D ブロック

- 菊池 葉子 (多摩バード)
- 堀池 由紀子 (杉並稲穂「東京」)
- 岡田 忍 (シニア)
- 近葉 裕子 (シニア「福井」)
- 菅野 早苗 (松山市民クラブ)
- 日野 千秋 (双葉「愛媛」)



### E ブロック

- 井下 由紀子 (広島スウィング)
- 松原 晴美 (広島スウィング「広島」)
- 林 美津代 (門真クラブ)
- 成平 薫 (門真クラブ「大阪」)
- 須田 美由喜 (湊平和)
- 中村 恒子 (すがもクラブ「東京」)



### F ブロック

- 太田 礼子 (豊田)
- 門間 由美子 (豊田「愛知」)
- 三富 久子 (MMC)
- 押久保 圭子 (MMC「栃木」)
- 石井 弘子 (渋川あじさい)
- 西脇 ゆき江 (渋川あじさい「群馬」)



### G ブロック

- 松本 美津江 (久喜つばみ)
- 平野 京子 (上尾ラベンダー「埼玉」)
- 田倉 テイ子 (府中クラブ)
- 宮崎 美江子 (調布エレガンス「東京」)
- 山川 美佐江 (いわきレディース)
- 永井 香代子 (いわきレディース「福島」)



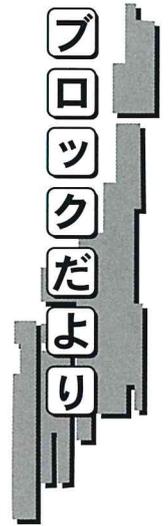
### H ブロック

- 清水 公子 (浦和あすなる)
- 佐藤 美恵子 (浦和あすなる「埼玉」)
- 宮本 容子 (三鷹ロビンス)
- 米口 順子 (若草会「東京」)
- 佐藤 マツノ (オーロラ)
- 藤原 三和 (レインボー「神奈川」)



### I ブロック

- 鈴木 八重子 (スマッシュ)
- 松木 三枝子 (三鷹ロビンス「東京」)
- 山本 しず子 (岡崎フェニックス「愛知」)
- 中村 聡子 (ぷーなクラブ「愛知」)
- 村上 きよ子 (霞城の友愛好会)
- 小沢 町子 (霞城の友愛好会)



北海道ブロック評議員

北海道 川田 茂子

今年、北海道レディースバドミントン連盟 創立30周年を迎えます。

道レディース連盟は、先輩役員の皆さんの大変な努力の基に築き上げていただいた私たちの貴重な財産であり、これからは若い世代の皆さんへ引き継いで行かなければなりません。

平成24年度に札幌で開催しました第30回全日本レディース選手権大会を北海道レディース全体で経験したことで、大会の運営力や団結力は一層強まり、各種大会もスムーズに運営されるようになってきております。

このようなか、今年には創立30周年記念大会として、第43回北海道レディース競技大会が、札幌にて8月18日、19日に開催されますので、全道の選手の皆さんに参加を呼びかけております。

また、今年も6月には「第12回北海道よさこいそらんオープン大会」を開催いたします。6月の北海道は最高の季節です。熱い戦いで、汗をかき、美味しい食べ物で満喫していただきたいです。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

東北ブロック評議員

福島県 千葉 梅子

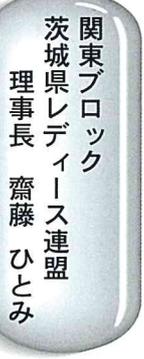
東日本大震災から3年。これまで温かくご支援下さいましたレディース連盟の皆様にご心より感謝を申し上げます。

昨年11月9、10日、東北地区レディース連盟創立20周年記念第20回大会を福島県で開催いたしました。

9日は、視察の日本レディース連盟宇山副理事長様、山川副理事長様ご臨席のもと、郡山ビューホテルにて総会・記念式典・開会式・懇親会を執り行い、記念式典では東北ブロック常任理事を歴任された高橋とし子様（山形県レディース連盟名誉会長）、西大條和子様（宮城県レディース連盟顧問）に感謝状が贈呈されました。

翌10日には、3月に震災復旧工事を終えた郡山総合体育館にて1部経験者、2部未経験者各8チーム、3部56歳以上6チームの試合を行い、優勝は1部青森県「チーム絆」二連覇、2部福島県「SHUTTLE ACTIVE」二連覇、3部「宮城県」二連覇でした。次回は宮城県にて開催予定です。

東北ブロック一同は、今後もレディースバドミントン振興の為に協力して参ります。



関東レディースクラブ対抗大会を終えて

本来は平成23年に開催予定でしたが、震災で開催が困難になり、その年は千葉県レディース連盟に引き受けて頂きました。そして25年度、茨城県鹿嶋市で第3回春季・第8回秋季の関東レディースクラブ対抗大会をようやく開催することが出来た事をご報告いたしますと共に、ご支援ご協力に感謝申し上げます。

5月24日の春季大会には24チーム 227名、11月28日の秋季大会には24チーム231名の参加を頂きました。参加チームの楽しさの中にもパワーみなぎるプレーに若さの力を痛感した大会でした。主管の茨城県レディース連盟も理事長を始めとして若い理事が多くなってきた事もあり関東ブロックの大きな懐と団結力に支えられ、この2つの大会を無事終了することができました。役員、選手の皆様にはお礼申し上げます。様々な経験を通して、これからもステップアップして行きたいと願っております。26年度は埼玉県で2大会が開催される予定です。



北信越ブロック理事

石川県 堀 純子

平成25年5月25日(土)に、第30回北信越レディースバドミントン大会をいわかみ総合スポーツセンターで開催いたしました。メインアリーナ16面、サブアリーナ8面と大変恵まれた会場となりました。監督会議も前日金曜日の平日となりましたが、各県のご理解をいただき、1部、4部そしてシニアの部までで50チームの参加をいただきました。ブロック交流会という形での大会ですが、例年通り白熱した試合が展開されました。

大会前日には、会長・理事長・評議員出席のもとブロック役員会を持ちました。翌日の本大会の注意事項の伝達、選手変更の確認等を行いました。北信越ブロックの本大会も30回という節目を迎え、これまで以上に大会への参加または応援等に協力することを申し合わせました。また、第2回ブロック役員会を12月14日にとやま自遊館で行いました。日レの報告、各県の現状や情報等の意見交換を行いました。年末まで開催できなかつたのですが、今後の課題もいろいろ見つかり充実した役員会になりました。



東海ブロック  
愛知県レディース  
バドミントン連盟

理事 堀尾 恵美子

平成25年度東海ブロック事業として、5月に団体戦(静岡県)、11月に個人戦(岐阜県)を開催し、12月には第8回全日本レディースバドミントン競技大会が岐阜県にて開催されました。参加人数も多く盛大な大会となり、運営もスムーズに進行され気持ちよく試合が行われたと思います。以前より、東海ブロックでの若者不足の折、少しずつ若者の登録も増え、力も付けてきたと思われます。また、昨今の全日本レディース選手権大会、クラブ対抗の部においても東海四県参加チームが上位に残るようになってきました。総会の他に11月の個人戦時に理事長会を開催し東海四県の意見交換を行いました。平成25年度も「元氣」東海ブロックとして大会事業を終えたことに感謝をし平成26年度も東海四県全国大会で結果が出るよう頑張っていきたいと思ひます。

近畿ブロック評議員

和歌山県 早 香代

平成25年度より、和歌山県理事長に就任しました、早香代です。まだまだ未熟者ですが、近畿ブロックの先輩理事長方の背中を必死に追いかけて勉強していきたいと思ひます。

和歌山県レディースバドミントン連盟 共々、よろしくお願ひいたします。近畿ブロックでは、各府県連盟主催のオープン大会が盛んに行われています。

唯一、行われていなかった私ども和歌山県も、平成26年度初開催することになりました。不安な面もありますが、一生懸命運営させていただきます。今年度、近畿ブロックでは、大阪府レディースバドミントン連盟が、連盟発足40周年という節目の年を迎えられます。歴代の役員様、連盟員様のたゆまぬ努力の賜物だと敬意を表したいと思います。また、第9回全日本レディースバドミントン競技大会「個人戦」が、12月に滋賀県で開催されます。全国よりたくさんの方の参加をお待ちしております。

中国ブロック評議員

岡山県 香山 百合子

25年度より岡山県の理事長に就任しました香山です。よろしくお願ひします。振り返ってみると目の前にある課題を一つずつこなしていく作業に追われた一年だったように思ひます。前任者の方々がきちんと組織体制を整えて下さったおかげでスタッフにも恵まれ、皆さんに助けていただき何とか一年を終える事が出来そうです。

さて、中国ブロックでは、5月に第30回中国レディースバドミントン選手権大会を島根県で開催しました。30回という節目の記念大会で島根県の方には、大変お世話になりました。開会式には、ご当地キャラのしまねっこが登場し、楽しく和やかに行われました。また、出雲大社平成の大遷宮と重なり観光に行かれた方も多かったと聞いています。11月には、中国地区親睦大会が山口県で開催されました。理事長会も一緒に行いましたので、様子を見ることができました。笑っていましたが、親睦大会の名のとおり、笑

い声があちらこちらで沸き起こり、皆さんとても楽しまれていたようでした。また、中国ブロックでは、広島、山口、島根でオープン大会を予定しております。皆様のお越しをお待ち申し上げます。

四国ブロック常任理事

愛媛県 岡田 竹美

香川、徳島、高知、愛媛の四県からなる四国ブロックでは、大会を年に一回一部々四部の団体戦を5月に行っています。今年度は徳島で開催され四県の親睦交流を深めました。出来ればもう一回大会を増やしたいと思ひますが、各県各市の大会も多く日程調整が難しく実現する事が出来ず残念に思っています。近年は、オープン大会も多くあります。全国各地、試合はもちろん、観光も楽しめる。レディースならではの特権とも言えるのではないのでしょうか。家族の事、仕事、バドミントンに全力投球しながら全国に友達を輪を広げる事が出来るなら最高なんと思ひます。

九州ブロック常任理事

鹿児島県 堂園 三智子

九州ブロックでは、平成25年10月20日に第35回全九州レディース選手権大会を鹿児島県アリーナで開催しました。この大会は、フリーの部、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳以上の部の6種目、3ダブルスの団体戦で、47チーム339名が参加しました。毎年各県持ち回りの大会なので友人に会えると楽しみにしている方がたくさんいらっしやいます。

編集後記

連盟だより第13号が皆様のご協力により無事発行されました。会員の皆様に見て頂く為これからもコミュニケーションをとって行きたいと思ひます。(広報部) 清水 公子 井手 昌子

発行 日本レディースバドミントン連盟 東京都新宿区新宿七-1-137 ストック西新宿福屋ビル401 TEL 03-3365-1278 FAX 03-3365-1200 責任者 民谷 千寿子 編集 広報部